

祝 行政相談委員の三島さんが受賞！
全国行政相談委員連合協議会会長表彰

本市の行政相談委員として活動されている三島雅司さんが、全国行政相談委員連合協議会会長表彰を受賞されました。三島さんは、平成21年4月に総務大臣の委嘱を受けてから16年にわたり、国の行政に関する市民の皆様からの相談を受け付け、その解決や実現の促進に尽力されました。三島さんの行政相談委員としての委嘱期間は、県内132人の行政相談委員の中でも5番目に長く、多大な功績が認められ、この度の受賞となりました。



祝 全国大会出場おめでとう！
江田島市剣道連盟会長、再び全国へ

江田島市剣道連盟の泊野会長が、広島県シニア総合スポーツ大会(60～64歳の部)で予選を勝ち抜き、10月18日から開催される全国大会「ねんりんピック岐阜2025」に広島県の代表選手として2回目の出場が決まりました。

泊野会長は「先行きが不透明な今だからこそ、子ども達には剣道を通じて正しく、強い心を身につけてほしい」と話していました。



各教室名	稽古場場所	稽古日	稽古時間
江田島剣道連盟	市武道館	月	18:30～20:00
中町剣心会	高田交流プラザ	火・金	19:00～20:30
能美体協剣道部	市スポーツセンター	月・木	19:00～20:30

祝 シーズ CISE 女子ミニバスケットボールチーム
県大会初出場！

6月28日(土)に開催された「ひろぎんホールディングスカップ 第45回広島県ミニバスケットボール交歓大会県大会」で、CISEスポーツ少年団女子バスケットボールチームが初出場を果たしました。

設立10周年の節目となる今年、念願の県大会初出場。大会では1勝1敗と健闘し、初出場ながら見事に1勝を挙げる事ができました。

日々の練習の成果を発揮し、堂々としたプレーで戦い抜いた子どもたちにとって、大きな自信と経験になりました。



▲CISEスポーツ少年団女子バスケットボールチームの皆さん

7/12(土) 市女性会連合会
「声のかけ合い運動」を実施

市女性会連合会は、「社会を明るくする運動」に賛同し、「地域の子どもを地域のみんなで育てよう」をスローガンに6月27日から7月12日まで「江田島っ子と心を結ぶ声のかけ合い運動」を実施しました。7月12日には市役所本庁で伝達式を行い、寛本会長から土手市長へメッセージを伝達しました。

この期間中、市内各所で広報車による啓発や小学校・認定こども園の訪問を行い、「地域みんなが気軽にさわやかなあいさつを交わし、心の通じ合う温かい家庭と地域を築こう」と呼びかけました。



▲メッセージを伝達した市女連各支部会長の皆さん

7/12(土) 令和7年度江田島市安全・安心まちづくり市民の集い及び
第75回“社会を明るくする運動”江田島市大会

わくわくセンターで、令和7年度江田島市安全・安心まちづくり市民の集い及び第75回“社会を明るくする運動”江田島市大会が共同開催され、約250人の来場がありました。

オープニングセレモニーとして広島県警察音楽隊の演奏が行われた後、江田島地区保護司会 岡本会長が開会宣言を行いました。

第1部では、人権擁護委員、公益社団法人山口被害者支援センター直接支援員のなかたにかよこ中谷加代子さんを講師にお迎えして、「歩と生きる」と題し、娘を失った実体験をもとに被害者支援の難しさなどを講演いただきました。「人が幸せを感じて生きることによって事件・事故を少なくしたい」と活動に取り組んでおられます。

第2部では、来場者が一体となり「安全・安心まちづくり宣言」「暴力追放宣言」を行い、市民一丸となった取組を推進することを誓った後、御堂岡乃莉子さん(能美中学校3年生)による少年健全育成意見発表が行われ、参加者は強く心を打たれました。また、江田島警察署員による特殊詐欺被害防止の寸劇が行われ、会場は大きな笑いに包まれ、最後は、市防犯連合会 長坂会長の閉会宣言で大会を終わりました。



▲江田島地区保護司会 岡本会長による開会宣言



▲中谷加代子さんによる講演



▲広島県警察音楽隊「ザ・メイプルウィンズ」による演奏



▲御堂岡乃莉子さんによる少年健全育成意見発表

7/9(水) 第75回“社会を明るくする運動”
内閣総理大臣メッセージ伝達式

市役所本庁で、江田島地区保護司会の岡本会長から土手市長への「第75回“社会を明るくする運動”内閣総理大臣メッセージ」伝達式が行われました。

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動で、今回で75回目を迎えます。



▲土手市長にメッセージを伝達した岡本会長(写真中央)

江田島荘 「日本秘湯を守る会」に加盟

全国でも数少ない温泉宿だけが加盟を許される「日本秘湯を守る会」に江田島荘が加盟しました。広島県での加盟は史上初であり、江田島荘の魅力が全国の温泉ファンにも届くこととなります。

「日本秘湯を守る会」は、秘湯と呼ぶにふさわしい豊かな自然に囲まれ、地域の文化やぬくもりを大切にした温泉宿を守り伝えることを目的に、全国約100軒の宿が加盟する組織です。厳しい審査基準をクリアした宿のみが参加できることから、本物の温泉旅を求める人々にとっての信頼の証とも言われています。



6月12日(木) 市女性会連合会 リーダー研修を実施しました

市女性会連合会（算本会長）はリーダー研修として、三原市にある広島県動物愛護センターを視察しました。

施設では、保護された犬や猫の飼養状況を見学し、地域猫セミナーを通して現状や課題について学びました。動物たちは健康管理や感染症対策がなされ、適切に管理・飼養されていました。かつて行われていた殺処分に代わり、現在は積極的に譲渡が進められていることを知り、参加者からは「命の重みを感じ、責任をもって飼うことの大切さを痛感しました」「愛護センターから譲り受ける選択肢を広めたい」といった感想が寄せられました。命と真摯に向き合う現場にふれ、人と動物の関係を見つめ直す、貴重な学びの機会となりました。



▲広島県動物愛護センターにて担当者の説明を熱心に聞く女性会の会員

7月5日(土)・6日(日) “My First Love” リリースから 20年 初恋記念日

浜田省吾さんのファンイベント「初恋記念日」が7月5日(土)・6日(日)の2日間、鷺部交流プラザ・江田島図書館で開催されました。

当日は猛暑の中、市内外から約600人の参加があり、全国の浜田省吾さんのファンから寄贈された貴重なグッズの一堂展示やキッチンカー出店、「初恋音楽会」のステージで盛り上がり、ファン同士の交流の場となりました。



▲市内外から多くの方が来場

7月13日(日) 原爆や大須水害を語り継ぐ 平和のつどい

大幸交流プラザで「平和のつどい」が開催されました。戦後80年を迎える今年、慰霊碑への献花に加え、大須水害(枕崎台風)の語り部や大須地区の方の合唱、ウクレレ演奏などが行われました。

原爆を経験された方の話では、大須でも原爆の強い光と地響きのような音がして、黒い煙が廿日市方面に行ったのが見え、泥水のような雨がぽつぽつと降ったと語られました。



旧ユウホウ紡績工場跡地 利活用者が決定しました！

大柿町大君の旧ユウホウ紡績工場跡地の公募型プロポーザル選定により、優先交渉権者となった社会福祉法人まほろばの里沖美、有限会社グリーンファーム沖美と令和7年6月に契約を締結しました。

これから、トマトとイチゴの農業用ハウス、就労継続支援B型事業所、グループホームや天然芝公園、コンテナハウスの宿泊施設やオートキャンプ場など、農業・福祉・観光を加え、江田島市の地域活性化の一助につなげていくことを目指し、事業展開されます。

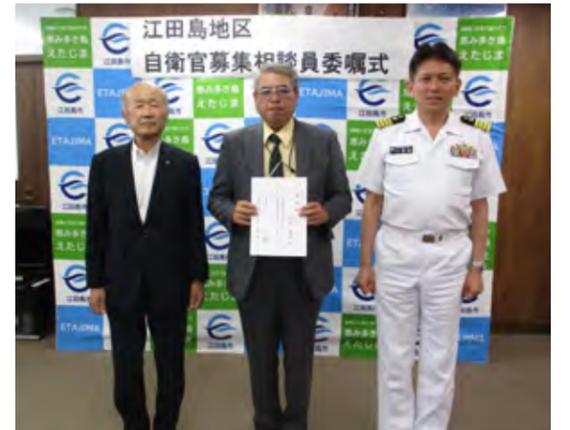


6月26日(木) 新たな自衛官の採用に向けて 江田島地区自衛官募集相談員委嘱式

市役所本庁で、江田島地区自衛官募集相談員委嘱式が行われ、土手市長から今回で2期目となる青木直博さんに委嘱状が交付されました。

「自衛官募集相談員」は、自衛隊と地元との架け橋として、自衛官志願者に関する情報提供、自衛隊地方協力本部の行う募集のための広報に関する援助などを行うボランティアです。任期は令和7年5月1日から令和9年4月30日までの2年間です。現在、江田島市では青木さんと小跡奈緒さんの2名の方が自衛官募集相談員として活動されています。

自衛官募集相談員に興味や関心がある方は総務課(0823-43-1111)までお問い合わせください。



6月30日(月) 地域活動・地域づくりに尽力 退任に伴う自治会長への感謝状贈呈式

市役所本庁で、多年にわたり地域活動及び地域づくりに尽力され、この度、退任された自治会長へ感謝状が贈呈されました。

感謝状贈呈者

- 藤田恒彦さん 前鹿川自治会長（6年）
- 伊勢木武さん 前中町自治会長（12年）
- 松岡則文さん 前美能自治会長（18年） ※当日欠席
- 沖井遵文さん 前深江自治会長（7年）
- 及び市自治会連合会長（1年）



▲前列左から 藤田さん、伊勢木さん、沖井さん

7月11日(金) 安全・安心な社会づくりに貢献 中島勝さんに感謝状を贈呈

江田島警察署において、中島勝さんが広島県警察本部長から感謝状を贈呈されました。

中島さんは令和元年から6年間、広島県防犯連合会副会長として、県民の防犯意識の向上と少年の健全育成に尽力され、安全で安心な社会づくりに大きく貢献されました。

